

**アジア共同学位開発プロジェクト
調査報告書**

提出日：平成23年6月21日

報告者名：有本昌弘

○訪問先
韓国・高麗大学校、ソウル国立大学校
○訪問期間
平成23年6月8日（水） - 平成23年6月12日（日）
○訪問者
有本昌弘 教育学研究科教授、小川佳万 教育学研究科准教授、谷口和也 教育学研究科准教授、神谷哲司 教育学研究科准教授
○訪問の目的・経緯等
高麗大学校、ソウル国立大学校と提携を結ぶべく、大学を訪問する。 さらに背景にある動向について、知人から聞き出し、あわせて KICE, KEDI 等を訪問し、交流を深める。
○先方対応者
高麗大学校：Yongjin HAHN 師範大学教授（教育史）の他3名 ソウル国立大学校：Jongwook KIM 研究科長、Hunggi HONG 副研究科長の他、教授陣
○成果
高麗大学校 ・キャンパスアジアの動きが韓国国内で加速していることを確認した。 ・7月に交流覚書（MoU：Memorandum of Understanding）を交わすことに合意した。 ・学部長の講演会を東北大学でおこなう旨、合意した。 ・高麗大学では、同窓会からの寄付を積極的に取り付けるなどしており、財政も、今後は、こうしたプログラムでの大きな柱であると思われた。
ソウル国立大学校 ・年次大会として行っている11月の国際シンポに東北大学からの参加に了解をいただいた。最初はそのような場で、教員同士、院生同士で交流していくことからなら可能ではないかという示唆をいただいた。